



津屋崎千軒クッキー

クッキーをオープンに入れる松木聡子さん。「津屋崎千軒クッキー」は、江戸時代から続く工芸品の津屋崎人形「モマ笛」をイメージした洋菓子。モマとは津屋崎の言葉でフクロウを指し、縁起物とされています。この親しみやすく、かわいらしいクッキーは、子どもから大人まで人気の津屋崎千軒名物です。

思いきり

今月は津屋崎千軒クッキーを作っている、パティスリーエトワールの松木聡子さん取材しました。

福 津で生まれ育った松木さんは、洋菓子の修行を積むうちに「自分の店を持ちたい」と考えたそうです。津屋崎千軒の風景が好きだったことと、周囲に洋菓子店がなかったことから、平成27年11月、現在の場所に店を開きました。「クッキーなどに使っているイチゴや米粉は、福津産のものを使っています」と話す松木さんは、地元を盛り上げる手伝いができればと、材料にもこだわっています。津屋崎千軒クッキーは3年ほど前に「地元らしさを商品にしたい」との思いから誕生した商品。松木さんは「これからも食べる人が笑顔になるようなクッキーやケーキを作りたい」と話してくれました。

問い合わせ パティスリーエトワール 津屋崎3
11-17 ☎52・5292

福津の極み



▲津屋崎の土産としても人気の津屋崎千軒クッキー

※1000円以上購入で
津屋崎千軒クッキー
2枚プレゼント
（お菓子100円以上
購入で）